

## 『ナノテクノロジー・ナノサイエンスと光科学』

本講義は、ナノテクノロジー・ナノサイエンスに関連した領域で活躍されている学内外の12名の先生による3日間の集中講義です。分子材料、無機材料の合成・開発や、そのナノ加工技術、さらに放射光を用いた最先端のナノ分析技術などの話を集中的に聞くことができます。是非、**北キャンパス5号館1階会議室**へお越し下さい。

開講日	開講時間	担当教員	タイトル
11月15日 (水)	10:20-10:30	太田 裕道	はじめに
	10:30-12:00	藤原 英樹	微細構造を用いた光の操作とその応用
	13:10-14:40	玉置 信之	フォトクロミズム－光分子メモリーから光駆動分子機械まで－
	14:40-16:10	上野 貢生	金属ナノ構造のフォトニクス
	16:10-17:40	吾郷 浩樹 (九州大学)	ナノカーボンをはじめとしたナノ材料の創製と応用
11月16日 (木)	9:10-10:40	太田 裕道	機能性金属酸化物
	10:40-12:10	一杉 太郎 (東京工業大学)	走査トンネル顕微鏡で個々の原子を見る・触る
	13:10-14:40	組頭 広志 (高エネルギー加速器研究機構)	放射光分光によるナノ分析技術とその応用
	14:40-16:10	松尾 保孝	微細加工とナノ計測を支える最先端装置群
11月17日 (金)	16:10-17:40		研究施設見学
	9:10-10:40	海住 英生	スピントロニクスが切り拓く次世代革新的デバイス
	10:40-12:10	三友 秀之	自己組織化を利用したナノデバイス開発
	13:10-14:40	野呂 真一郎	金属錯体ナノポーラス材料
	14:40-16:10	竹岡 敬和 (名古屋大学)	光の波長サイズの微細構造により発色する材料

※ 講義時間には休憩時間も含まれます